

2017年もあとわずか。みなさまにはどんな年でしたか。

岡野恵美の5大ニュース

①総選挙・市民と野党の共闘深まる

10月22日投開票の衆議院選挙。日本共産党の議席は減ってしまいました。しかし小選挙区では、市民と野党の共闘で候補者を一本化することに奮闘し、憲法を守る勢力を増やすことに貢献する結果につながりました。



津市母親大会で笑工房小林康二さんの「漫談で憲法改正を学ぶ」に大いに笑いました。

②福祉医療費窓口一部窓口無料へ、検討はじまる

9月議会一般質問で、私は、福祉医療費の窓口無料について再度質問しました。県は初めて、4歳未満の一人親と障がい児の一部に、導入をすると答弁しました。

12月になって、年齢を6歳までに。さらに6歳までの低所得世帯の子どもにも適用を拡大する方針を示しました。これらの適用を受ける子どもは、7パーセントです。津市では来年9月から6歳児の窓口無料化に踏み出すと市長が会見しました。

③入学準備金3月支給へ津市でも

市町が支給する「就学援助」の入学準備金の支給が入学後になっている問題について、県議会や津市議会でも要求してきた結果、津市では小中学校とも来年3月から支給することになりました。

④核兵器禁止の願い広がる

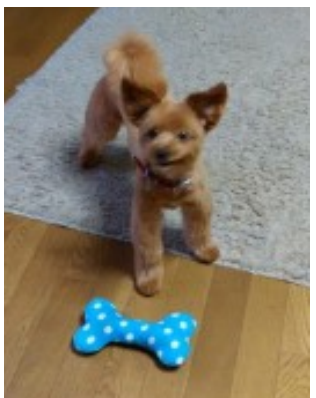
今年、人類史上初めて核兵器を違法とする「核兵器禁止条約」が国連で採択されました。また、被爆者の核廃絶の願いを受け止めて世界中に拡げ支えてきたICANの活動に対し、ノーベル平和賞が贈呈されました。私も議会質問などで、三重県での核廃絶運動を広げていきます。

⑤台風21号災害で伊勢市、玉城町の被災者を支援

本村伸子衆議院議員・武田良介参議院議員と一緒に現地に調査に入り、被災者支援を市町、県、国へ要望しました。被災者の皆さまの生活が一日も早く元のように落ち着かれ安心して過ごせますようにこれからも努力したいと思います。



2018年は成年です。我が家の愛犬ジョイも家に来た時よりずいぶん成長しました。いつも、私を癒してくれます。



来年一月二十八日投票の津市議会議員選挙には、日本共産党は、現職の藤本智子・長谷川ゆきこ市議と、二人の新人、竹下さちこさん、滝まさひろさんの四人で挑戦します。

この間、津市議団は、小中学校のエアコン設置、子ども医療費の窓口無料など次々と公約を実現してきました。

これからも、平和を尊び、市民の目線に立って、暮らしや福祉を一番大切に政治を進めるように頑張ります。

来春一月 県都で最初
津市議会議員選挙